

平成29年12月

学校長様
研究主任様
教職員様

京都市立朱雀第七小学校
校長 鵜飼洋子



京都市立朱雀第七小学校

自主研究発表会のご案内（第2次案内）

**目的をもって読み、自分の思いや考えを、
進んで表現することができる子どもの育成
～国語科における言語活動の充実を通して～**

寒冷の候、皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では、言語活動の充実を通して、国語科の授業づくりに焦点を当て、校内研究に取り組み3年目を迎えました。今年度は、新学習指導要領実施も見据え、「主体的・対話的な深い学び」をめざし、研究を進めています。

つきましては、下記のように研究発表会を行います。ぜひ、多数の皆様にご参会いただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成30年 2月 9日（金） 14:00 ~ 17:00

2. 会 場 京都市立朱雀第七小学校

〒604-8841 京都市中京区壬生東土居ノ内町20

TEL (075) 311-0307

FAX (075) 311-4697

URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/suzakudai7-s/>

E-mail suzakudai7-s@edu.city.kyoto.jp

3. 時 程

受付 13:30~14:00

13:30 14:00

14:45 15:00

17:00

受付	公開授業 (各教室)	移動	全体会～パネルディスカッション・講演～ (体育館)
----	---------------	----	------------------------------

※体育館にて、各学年の今までの取組の成果物を展示いたします。公開授業の前や、全体会の前後に
ぜひご覧ください。



4. 公開授業 全学年、国語科の授業を公開いたします。

学年・組	単元名・教材名	授業者
1年2組	<p>お話的好きなところを、 「大好き！むかしばなしおはなしかい」で伝えよう 「たぬきの糸車」他 日本の昔話</p> <p>教材文「たぬきの糸車」は日本の昔話です。そこで、たくさんの昔話を読み、大好きな昔話を見つけることができるなどをねらいます。本時では、「大好き！むかしばなしカード」を書くために、お気に入りの昔話を選んで読み、心に残った場面とそのわけを書いていきます。</p>	清水 一希
2年1組	<p>一年生が楽しめるために、お気に入りの遊びをしようかいしよう 「おにごっこ」他 遊びに関する本</p> <p>いつも遊んでいる経験を生かしてお気に入りの遊びを1年生に紹介することをねらいます。本時では、自分が選んだ「おにごっこ」について紹介するために、教材文「おにごっこ」を読んで、お手本になる文や言葉を見つけるようにします。</p>	藤原 明
3年1組	<p>考えの進め方をとらえて、「ふしぎ！どきん！交流会」を開こう 「ありの行列」他 科学読み物</p> <p>科学読み物を読んで、不思議だなと思ったり驚いたりしたことを交流することをねらいます。本時では、「ふしぎ！どきん！交流会」でお気に入りの本を紹介するために、「ふしぎ！どきん！」につながる叙述を探しながら読み、「ふしぎ！どきん！」な思いを説明できるようにします。</p>	中山 博之
4年2組	<p>興味をもったところを中心に、ブックドアで紹介しよう 「ウナギのなぞを追って」他 科学読み物</p> <p>科学読み物を読んで、興味をもったところを中心に「ブックドア」で紹介することをねらいます。本時では、教材文で要約したこと生かして、自分が選んだ本を紹介するために、興味をもったところを中心に、大事にしたい言葉を選びながら要約します。</p>	井上 正和
5年2組	<p>杉みき子作品の特色をとらえながら読み、 「魅力カード」でいせんしよう 「わらぐつの中の神様」他 杉みき子作品</p> <p>杉みき子作品の魅力を見つけながら読み、叙述をもとに推薦することをねらいます。本時では、「魅力カード」で推薦するために、自分が選んだ杉みき子作品を読み、一番心に響いた場面や叙述をもとに、作品の推薦理由をまとめています。</p>	弓削 洋美
6年1組	<p>登場人物の関わり合いに着目して読み、 人物の生き方について話し合おう 「海の命」他 立松和平命シリーズ</p> <p>立松和平の作品を読んで、読書座談会を開くことを通して、生き方について考えることをねらいます。本時では、読書座談会を開き、立松和平の作品の様々な叙述とつなげながら、課題に対する自分の考えをまとめています。</p>	菊池 良輔

5. 全体会

○挨 捭

京都市立朱雀第七小学校 校 長 鵜飼 洋子

○パネルディスカッション 「子ども主体の授業にするために」

コーディネーター 京都市立朱雀第七小学校 校長 鵜飼 洋子

コメントーター 京都女子大学 発達教育学部 教授 水戸部 修治氏

パネラー 京都市立朱雀第七小学校 鎌田 陽子・上田阿希子・飯田瑛里

新学習指導要領では、「主体的、対話的な深い学び」の実現に向けた授業作りが求められています。本校の研究においても、子どもが主体的に学ぶ姿をめざすには、何ができるのかを考え続けてきました。各学年で取り組んできた実践を交えながら、成果と課題について提案します。

「単元の導入で、子どもたちが、どのように教材や言語活動に出会うといいのかな？」

「どんな言語活動を位置付けると、付けたい力につながるのかな？」

「1時間1時間の授業の目的を、子どもがもち続けるには、どんな工夫がいるのかな？」

「交流の場を設けるけど、子どもたちにとって必然性をもたせるために、どうすればよいのかな？」・・・

といった、日頃の悩みについて、水戸部先生の意見もうかがいながら、話し合います。



○講 演 「新学習指導要領を見据えた、国語科授業の在り方

～子ども一人一人が目的をもって読み、自分の思いや考えを表現するために～」

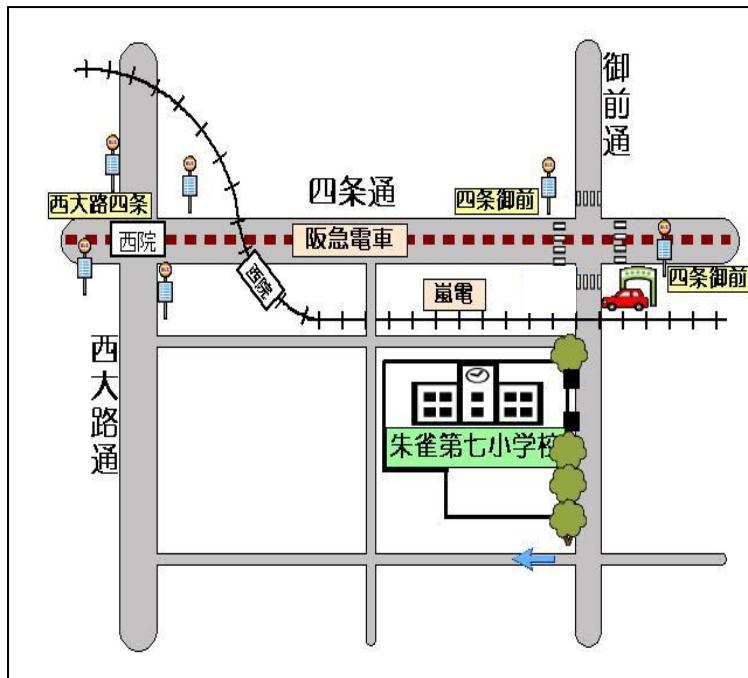
京都女子大学 発達教育学部 教授 水戸部 修治氏

(前文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官)

新学習指導要領が平成29年3月に公示され、各教科等の解説編もすでに出てています。平成32年の全面実施に向けて、来年度平成30年度より移行措置期間となります。新学習指導要領「国語科」において育成をめざす資質・能力を「国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」とするとともに、国語科が言語活動を通して資質・能力を育成する教科であることが強調されています。このことは、今回まったく新しく出てきたことではありません。しかし、再び強調されているという点から、これから国語科授業で大切にすることを、今考え直す必要があるでしょう。新学習指導要領の作成にも関わってこられた水戸部修治先生をお招きし、たくさん教えていただきたいと思っています。



6. 学校周辺地図



<アクセス>

・阪急 西院駅下車
東へ徒歩 約 10 分

・嵐電 西院駅下車
東へ徒歩 約 5 分

・市バス「四条御前通」下車
南へ徒歩 約 2 分

7. その他

- ・本校の、駐車スペースは限られています。なるべく、公共の交通機関をご利用ください。
- ・不明な点などございましたら、本校 教頭 山下博典 までお問い合わせください。

TEL (075) 311-0307

8. 申し込み

所属・お名前・職名・電話などを記入のうえ、電子メールにてお申込みください。

2月5日（月）までにお願いします。

E-mail suzakudai7-s@edu.city.kyoto.jp

-----切り取り線-----

京都市立朱雀第七小学校 研究発表会 参加申込書

所属		
所在地	〒	
電話		FAX
メールアドレス		
職名	氏名	